

公表

## 事業所における自己評価総括表

|                |             |    |              |
|----------------|-------------|----|--------------|
| ○事業所名          | ほっとサポートとこなみ |    |              |
| ○保護者評価実施期間     | 2026年2月2日   |    | ～ 2026年2月20日 |
| ○保護者評価有効回答数    | (対象者数)      | 17 | (回答者数) 12    |
| ○従業者評価実施期間     | 2026年2月2日   |    | ～ 2026年2月20日 |
| ○従業者評価有効回答数    | (対象者数)      | 6  | (回答者数) 6     |
| ○事業者向け自己評価表作成日 | 2026年3月16日  |    |              |

## ○ 分析結果

|   | 事業所の強み(※)だと思われること<br>※より強化・充実を図ることが期待されること | 工夫していることや意識的に行っている取組等   | さらに充実を図るための取組等   |
|---|--|---|--|
| 1 | ・子どもたちが楽しんで参加できる活動をおこなっている                 | ・自分で選べる内容を多く取り入れている<br>・集団活動においても、個々の目標は違うため必ず褒められる、達成を喜べるように活動を終えている   | ・活動の内容が固定化しないよう職員間で話し合っていく                                     |
| 2 | ・構造化された空間となっている                            | ・スケジュールを視覚的にわかりやすく表示している<br>・子どもの状態により個別スケジュール表を作成している<br>・部屋ごとに「何をする部屋」かが決まっている<br>・子どもの状態に合わせてパテーションを活用し、落ち着けるスペースを提供している | ・「なぜ」「どうして」このような対応であるのか、「変えるべきこと」「変えてはいけないこと」を職員が理解できるよう研修を行う  |
| 3 | ・今だけでなく、将来社会へ出た時を考えた個別支援                   | ・将来の選択肢を増やせるよう就労支援継続B型の作業を体験している<br>・生活介護事業所と交流会を行っている<br>・長期休みの昼食は自分たちで材料の購入、調理、皿洗いを行っている                                  | ・進学や就職等の進路をどのように考えているのか、一人ひとりの状況に合わせ話を聞いていく<br>・保護者や関係機関とも共有する |

|   | 事業所の弱み(※)だと思われること<br>※事業所の課題や改善が必要だと思われること | 事業所として考えている課題の要因等       | 改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等   |
|---|--|-------------------------|--|
| 1 | 外部(児童クラブ、地域住民等)との交流がなかなかできない               | ・外部の方と交流できるような行事を行っていない | ・行事を行う際は、地域の方も参加してもらえるよう声をかける<br>・学童保育の子どもたちと交流できないか問い合わせを行う |
| 2 |  |                         |  |
| 3 |  |                         |  |